

# 補正予算



## 11月補正予算 2億1,894万円

主な項目  
 物価上昇対応事業 1億3,273万円  
 新型コロナウイルスワクチン接種 8,621万円

## 12月補正予算 30億9,218万円

低所得世帯への給付金  
 (1世帯あたり3万円、子ども1人あたり2万円加算)

**Q** 区財政と来年度の予算編成について  
 A 予算編成を進めるにあたり区民の命と健康を守る事業の推進を最優先とし、区民生活を支える上で必要な施策は時期を逸することなく確実に実行する一方、聖域なく事業を見直す。施策の優先順位を見極め基金や起債を可能な

発言項目と、質問に対する答弁の概要は以下の通り。

### 質問要旨

登壇の様子は  
 下記QRコード  
 にてご覧ください。



令和6年  
 第四回練馬区議会定例会  
 一般質問で登壇し質疑  
 及び要望を行いました。



新年を迎えて



練馬区議会自由民主党 予算特別委員会 委員長  
**田中よしゆき**  
 4期

常任委員会 区民生活委員会 委員  
 特別委員会 交通対策等特別委員会 委員  
 各種委員会 財産価格審議会 (土地評価審議会兼務) 委員

**PROFILE**  
 職歴  
 ・東京都民銀行 約10年  
 ・練馬上石神井北郵便局長 11年  
 ・平成26年4月20日 初当選  
 ・平成27年4月26日 2期目当選  
 ・平成31年4月21日 3期目当選  
 ・令和 5年4月23日 4期目当選  
 ・第75代練馬区議会議長

所属団体  
 ・保護司  
 ・上石神井町会 役員  
 ・青少年育成上石神井地区委員会 顧問  
 ・上石神井離子連中 会長  
 ・元、上石神井小学校PTA会長  
 ・元、練馬区青少年委員 他

学歴  
 ・関町白百合幼稚園卒園  
 ・成蹊小・中・高等学校卒業  
 ・中央大学商学部会計学科卒業

生年月日  
 ・昭和43年7月17日

限り活用しながら持続可能な財政運営の堅持に取り組む。

**Q** 西武新宿線連続立体交差事業及び周辺まちづくりについて

**A** 連続立体交差事業の事業効果を最大限発揮するため、交差する都市計画道路の整備やまちづくりを一体的に進めていくことが不可欠。都市計画道路の整備は都と区が連携して進める。

上石神井駅周辺では駅の北西地区の権利者によって市街地再開発事業に向けた準備組合が結成された。

武蔵関駅周辺でも駅北口の権利者の方々による勉強会をおこなっており、権利者組織の設立を目指す。

**Q** 地域集会施設について

**A** 区立施設の使用料支払いにキャッシュレス決済の導入を順次進める。今年度は体育館に導入し、来年度後半には地区区民館や地域集会所を含めほとんどの区立施設での導入を予定。

**Q** 区立小・中学校の教育環境の整備について

**A** 上石神井小学校・上石神井中学校の改築は一体的に整備し、校舎・体育館を効率的に配置し良好な教育環境を確保する。

区は1校1プールの設置を見直し近隣校同士での共同利用を行うほか、区立民間プールの活用に向けた検証を進める。

上石神井小・中学校のプールは近隣校も含めた共同利用も見据え、温水機能を備えた室内プールの整備を行う予定。

石神井小学校は隣接する石神井公園団地の建て替えにより児童数が増え空き教室が不足することが事実となり校舎の増築をする。

**Q** 子ども子育て施策について

**A** 保育ニーズに対しては、今年度策定する第3期子ども子育て支援事業計画

に基づき、地域事情等も踏まえながら定員確保を進める。

『子ども誰でも通園制度』は利用者や事業者がより利用しやすい制度を検討し令和7年度から施行実施する。

都営上石神井団地の建て替えに伴い上石神井第三保育園を移転し、地域子ども家庭支援センター関分室を開設。子育てひろば「びよびよ」を実施し、乳幼児親子の交流広場や子育て相談を充実する。

地域の保育需要が高いと見込まれる立野町に、認可保育所の誘致を基本に用地取得した。

**Q** 高齢者・障害者施策について

**A** 同時多発的に甚大な被害をもたらす災害には、自助・共助が重要。個別避難計画の作成や要支援者名簿等を活用した訓練を行うなど、避難行動要支援者対策を推進する。

平成28年度から区独自の介護従事者養成研修を実施し、介護の担い手確保に努めている。研修時間の短縮を検討し受講しやすくする。

介護職員初任者研修の受講者に対する費用負担をさらに軽減するよう検討する。

**Q** 防犯について

**A** 闇バイトの危険性について周知啓発を行う。

刑務所出所者等の再犯防止には地域福祉の取り組みと重なることから再犯防止推進計画を、次期地域福祉計画に包含する。計画には更生保護ボランティアが活動する環境の整備や刑務所出所者等が社会復帰するための支援、区民の理解促進等を位置づける。

保護司や更生保護ボランティアと、区や社会福祉協議会、福祉サービスの実施機関との連携が重要であり、来年度、再犯防止支援会議を設置し具体的な支援を検討する。

田中よしゆきのホームページ →→→ <http://tanakayoshiyuki.jp>

区政相談は…

**田中よしゆき事務所**

〒177-0044 練馬区上石神井 4-8-8

Tel: 03-5903-9417 Fax: 03-5903-9418



twitter @tnkyoshiyuki

tanaka.yoshiyuki.nerima



# 区民一人ひとりの声を政策へつなげ 練馬の明日を創ります。



## 提案

### 震災対策のさらなる強化

#### 口腔ケアに関する啓発を

過去の震災では、水不足等により歯磨きや入れ歯の清掃など口腔ケアが十分に行えず、高齢者や体力の低下した人々に「誤嚥性肺炎」が多発しました。そこで、災害時の口腔ケアに関する啓発を促進するために、口腔ケア用品を防災訓練やイベントに参加した方に配布していただくことを提案しました。



#### 小中学校にヘルメットの配備を

震災時の児童生徒の安全確保に加え、災害時の意識向上と備えの強化を目的として、防災用折りたたみヘルメットを全小中学校に配備することを求めています。



### 令和6年度第2回物価高騰対策給付金の概要

第四回定例会において、物価高の影響を大きく受けている世帯に対する給付金に関する補正予算を可決・成立させました。

#### 対象・支給額

- A 住民税非課税世帯 **1世帯あたり3万円**
- B 令和6年1月以降に収入が減少し、Aと同じ水準になった世帯 **1世帯あたり3万円**
- C 令和6年11月の児童扶養手当を練馬区から受給した世帯 **1世帯あたり3万円**
- D A・B・Cのうち同一世帯の18歳以下の児童 **児童1人あたり2万円**

#### スケジュール (予定)

- 1月下旬:「支給のお知らせ」の送付
- 2月中旬:支給開始

#### 問合せ

練馬区物価高騰支援給付金コールセンター ☎0120-186-906 (平日午前9時～午後5時)

